# オンラインによる請求前の資格確認に係る確認試験の実施方法について

確認試験については、支払基金ホームページからダウンロードした「サンプルファイル（資格情報ファイル）」を用いて、「オンラインによる請求前資格確認に係る記録条件仕様」（以下「記録条件仕様」という。）に基づき、次のとおり「返戻情報ファイル」を作成の上、実施願います。

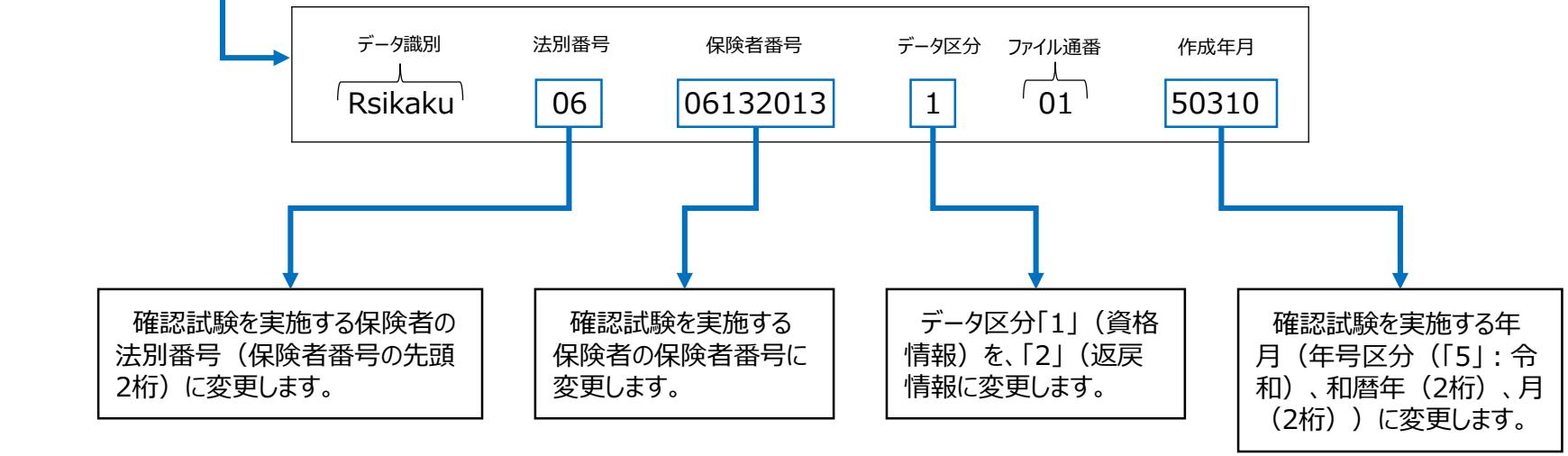
## 1　返戻情報ファイルの作成

返戻情報ファイルの作成に当たっては、確認試験を実施する保険者において、次のとおり、「サンプルファイル（資格　情報ファイル）」のファイル名及びレコードの記録内容を変更願います。

### (1) 返戻情報ファイルのファイル名

ア　ファイル名の記録内容

「Rsikaku060613201310150310.csv」（拡張子は、「csv」となります。）



イ 記録内容の変更

| | 項目 | ファイル名<br>の記録内容 | 変更する内容 | 変更の要否 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | データ識別 | Rsikaku | 変更しないでください。 | 否 |
| 2 | 法別区分 | 06 | 確認試験を実施する保険者の法別番号（保険者番号の先頭2桁）に変更してください。 | 要<br>（06以外の場合） |
| 3 | 保険者番号 | 06132013 | 確認試験を実施する保険者の保険者番号（8桁）に変更してください。 | 要 |
| 4 | データ区分 | 1 | 「2」（返戻情報）に変更してください。 | 要 |
| 5 | ファイル通番 | 01 | 変更は不要です。（1ファイルのレコード数が50万レコードを超える場合は、「01」から昇順に2桁の連続番号を記録することとなります。） | ー<br>（必要に応じて変更） |
| 6 | 作成年月 | 50310 | 確認試験を実施する年月（年号区分（「5」：令和）、和暦年（2桁）、月（2桁））に変更してください。（年号区分については、記録条件仕様の別表6「年号区分コード」を参照）<br>例）令和3年10月に確認試験を実施する場合<br>「50309」（令和3年9月）を、「50310」（令和3年10月）に変更してください。 | 要 |

（2） 返戻情報ファイルのレコードの記録内容

サンプルファイル（資格情報ファイル）に記録されているレコード内容のうち、「請求前資格識別情報」、「保険者番号」及び「返戻情報（返戻事由、返戻理由、資格喪失年月日／給付期間満了年月日及び証回収年月日）」については、変更が必要となりますので、以下を参考に返戻情報ファイルを作成願います。

ア レコードの記録例

下図は、サンプルファイル（資格情報ファイル）の1番目に記録されているレコードを、返戻情報ファイルのレコードに変更する場合の例です。

「1,1,12,1,9999912,サンプル医科クリニック１,099-999-9999,031009900201,000001,1111,202109,サンプル　０１,1,19880628,06132013,１２３４５６７,０１,3512,,,,,,01,」

請求前資格識別情報

1,1,12,1,9999912,サンプル医科クリニック１,099-999-9999,031009900201,000001,1111,

保険者番号　　返戻情報

202109,サンプル　０１,1,19880628,06132013,１２３４５６７,０１,3512,,,,,,01,

請求前伊資格識別情報「1」を、「2」に変更します。

確認試験を実施する保険者の保険者番号に変更します。

返戻事由に資格喪失後の受診（返戻事由コード「100018」）を設定する場合

返戻理由（省略可能）

「100018,,20210905,20210920」

返戻事由　資格喪失年月日／給付期間満了年月日　証回収年月日

イ 記録内容の変更及び返戻情報の設定

| | 項目 | 変更する内容 | 変更及び設定の要否 |
|---|---|---|---|
| 1 | 請求前資格識別情報 | 「2」（保険者から支払基金への返戻情報の返付）に変更してください。 | 要 |
| 2 | 保険者番号 | 確認試験を実施する保険者の保険者番号に変更してください。（ファイル名の保険者番号と同一） | 要 |
| 3 | 返戻事由 | 被保険者資格の不備に係る返戻事由コードを設定してください。（記録条件仕様の別表8「返戻事由コード」を参照） | 要 |
| 4 | 返戻理由 | 設定は不要です。（返戻事由コードから返戻事由の補足が必要な場合又は返戻となる理由が複数ある場合は、2つ目以降の返戻理由を記録します。） | ー<br>（必要に応じて変更） |
| 5 | 資格喪失年月日／給付期間満了年月日 | 返戻事由に「100018」（資格喪失後の受診）又は「100023」（給付期間満了後の受診）を設定した場合は、必ず「資格喪失年月日」（西暦年、月、日）又は「給付期間満了年月日」（西暦年、月、日）を設定してください。 | 返戻事由が「100018」及び「100023」の場合必須 |
| 6 | 証回収年月日 | 返戻事由に「100018」（資格喪失後の受診）を設定した場合は、必ず証回収年月日（西暦年、月、日）を設定してください。 | 返戻事由が「100018」の場合必須 |
| 7 | 処理結果 | 記録しないでください。（支払基金が記録する項目です。） | 否 |
| 8 | 請求どおり理由 | 記録しないでください。（支払基金が記録する項目です。） | 否 |
| 9 | 枝番 | 資格情報ですので変更または記録はしないでください。 | 否 |
| 10 | 予備 | 記録しないでください。 | 否 |

※ サンプルファイル（資格情報ファイル）に記録されている上記以外のレコード内容（レセプト種別、診療（調剤）年月、氏名、男女区分、生年月日、被保険者証（手帳）等の記号及び番号等）については、必要に応じ保険者において変更して確認試験を実施することが可能です。

2 返戻情報ファイルの確認試験

オンライン請求システムの確認試験から、前１において作成した返戻情報ファイルを送信してください。

（注）オンラインによる請求前の資格確認機能の利用開始につきましては、平成23年10月5日からとなりますので、確認試験につきましても同年10月5日以降に実施可能となります。